

鹿児島水産高校

食品工学科新聞

～だから食品はおもしろい！～



第2号

令和元年5月16日発行

総合実習スタートしました！



4月17日(水)に本年度最初の総合実習がありました。毎年、出水産の旬なイチゴを使ってイチゴジャム作りを行っています。イチゴの甘い香りのする中、今回の作業行程は「イチゴの前処理」で【①原料イチゴのへた取り・選別②洗浄(水洗い)③計測④シュガーリング⑤冷凍保存】という流れで102Kgのイチゴを処理しました。本校ではイチゴジャム作りはシュガーリングし凍結したものを使用します。初めての实習で、緊張しながらも楽しんで活動していました。この実習製品はイベント等で販売する予定です。



キャンドルロード in 東 ★地域貢献活動の一環

4月21日(日)南九州市川辺町下山田東地区で第5回キャンドルロード in 東が開催されました。このイベントに本校のラーメン研究会が参加しました。今回で2回目の参加、今年はチャーシュー丼を販売しました。当日は天気にも恵まれ準備した100食が完売しました。初めて参加した食品工学科1年の福永君(川辺中出身)、大工園君(枕崎中出身)は、来られた人たちに「水産高校がんばっているね」と声を掛けられ楽しく取り組めたようです。これからも頑張っって欲しいと思います。



かつお祭り地域貢献！



かつおの解体ショー

実習製品の販売

手作り缶詰

5月4日(土)枕崎市で開催されたかつお祭りに参加しました。食品工学科では、平成28年度からイベント等で地元枕崎市の特産品であるカツオの美味しさをより多くの方々に知ってもらうために有志による「かつお捌き隊」を結成、翌年の平成29年度に女子のみの「枕崎PR隊さつま乙女」が結成され、地元の特産品を幅広くPRする活動をするため、県内外のイベント等に参加し、かつおの解体ショーを行っています。今回は「枕崎PR隊さつま乙女」の3年生が多くの観客を前に緊張した様子でしたが、午前・午後各1回ずつ計2回解体ショーを披露しました。その後、捌いたカツオを利用して、カツオのたたきを振る舞いました。また、総合実習で作った実習製品の販売と手作り缶詰体験が行われ、手作り巻締機を利用してメッセージカードと折り紙作品を缶詰に詰め、ラベルを貼りました。缶詰めづくりの仕組みを知る良い機会となりました。



卒業生の近況報告！

★社会人生活スタート！

【岡野好詩さん】

枕崎市漁業協同組合勤務
(H31.3月卒 枕崎中学校出身)



～会社紹介～
枕崎市漁業協同組合は70年以上枕崎の漁業を支えています。また日本で唯一、漁獲・製造・販売のすべてを行う漁協です。

私は枕崎市漁業協同組合に就職し、現在総務部企画課に配属され少しずつ仕事を勉強しています。また夏には研修もあります。学生の時とは違い何もかもが自己責任なので大変な部分もありますが、充実した毎日をご過ごしています。高校時代にはたくさんの方と触れ合いコミュニケーション能力を身に付けてと社会に出た時に役に立つと思います。また、3年生は今から段々と忙しくなると思うので出来ることは今のうちやって希望の進路に進めるように、頑張ってください。